

「芸術文化による社会支援助成」活動報告会 第2回

ひとりひとりと向き合う演劇活動の探求 ～鑑賞サポートからシニア劇団へ

アーツカウンシル東京では、障害の有無、年齢、国籍、性差等に関わらず、多様な人々と芸術文化をつなぐ活動や芸術文化を通じて社会課題に向き合う活動を支援する「芸術文化による社会支援助成」を、平成27（2015）年度に開始いたしました。さまざまな社会環境にある人が共に参加し、個性を尊重し合いながら創造性を発揮することのできる芸術活動や、芸術文化の特性を活かし社会や都市の様々な課題に取り組む活動、社会における芸術文化の新たな意義を提起し、あらゆる人に開かれた芸術のあり方を推進する先駆的な活動を支援してきました。



本助成プログラムの活動報告会第2回として、高齢者や障害者など様々な環境にある人の演劇公演の鑑賞サポートに取り組みながら、60歳以上の俳優で構成されるシニア劇団を運営し、さらに全国のシニア劇団ネットワークの中核を担う特定非営利活動法人シニア演劇ネットワークにご登壇いただきます。前半の第1部では、演劇を軸に人との出会いや気づきを大切にしながら発展してきた「舞台芸術鑑賞サポート人材の育成事業」と「シニア劇団による作品上演」の2方面の活動についてご報告いただき、後半の第2部では、参加者の皆さんも交えて、意見交換や課題を共有し、団体・個人間のネットワークの構築を目指します。

◆ 登壇団体 ◆

特定非営利活動法人シニア演劇ネットワーク 登壇者：鯨 エマ 松田 絵麻 渡部 俊比古

2006年に旗揚げしたシニア劇団活動を2012年に法人化。現在「かんじゅく座」と姉妹劇団「半熟座」「ベニクラゲproject」の3チームを展開している。

2016年からは、代表の鯨エマが個人的に行っていた「劇場のバリアフリー活動」にも団体として取り組んでいる。

採択事業：

- 平成27年度 視覚障がい者向け音声ガイド制作者育成講座
- 平成28年度第2期 シニア劇団かんじゅく座第11回公演『ねころ！2017』
- 平成29年度第2期 シニア劇団かんじゅく座第12回公演『みのりの畑』
- 令和2年度第1期 演劇関係者のためのバリアフリー講座「視覚障がい者への観劇サポート」
- 令和3年度第1期 演劇関係者のためのバリアフリー連続講座2021
- 令和4年度第1期 舞台芸術鑑賞サポート講座



開催日時：2022年8月25日（木）18:00～20:00（開場17:45）

開催場所：アーツカウンシル東京 5階 大会議室

〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目1-28 九段ファーストプレイス5階

定員：30名（事前予約制／先着順）

参加費：無料

ファシリテーター：小川 智紀

グラフィックファシリテーター：清水 淳子

手話通訳・UDトークによる情報保障あり

申込方法

QRコードより必要情報をご記入の上お申込みください。

<https://ws.formzu.net/dist/S332659844/>

申込締切：2022年8月24日（水）13:00

※本報告会は主催者の広報及び記録目的に写真・音声・動画の収録を行います。記録映像のアーカイブ公開はありません。

※本報告会后レポート記事等をアーツカウンシル東京のウェブサイト等で公開します。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今後の状況により、内容の変更あるいは中止や延期の可能性が
あります。予めご了承ください。

主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

問合せ：act_ss@syuzgen.com（「芸術文化による社会支援助成」活動報告会 運営担当）

ARTS COUNCIL TOKYO

